

全国高等学校インテリア科教育研究会

令和2年度 第2回協議会

<日 程>

第2回協議会については、会合を新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から取り止め、理事間でのメール、電話等による連絡のやり取りにて議事案件を協議し取りまとめる形式で実施した。

第1回理事会

- 1 議 事
 - 1 令和2年度 事業報告
 - 2 令和2年度 中間会計報告
 - 3 令和3年度 事業計画（案）
 - 4 令和3年度 予算（案）
 - 5 役員改選（案）
 - 6 その他

参加者

会長	副会長	理事長	副理事長	会計	理事
ものコン担当		HP担当		教科目研究会担当	

1 令和2年度 事業報告

(1) 協議会

第1回協議会 令和2年 5月15日(金) 場所：大阪市立工芸高校 (中止)

第2回協議会 令和3年 2月10日(水) 場所：大阪市立工芸高校 (中止)

第1回・第2回協議会については、会合を新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から取り止め、理事間でのメール、電話等による連絡のやり取りにて議事案件を協議し取りまとめる形式で実施した。

(2) 全国高等学校インテリア科教科目研究会 (新型コロナウイルス感染拡大の影響から中止)

期 日：令和2年8月6日(木)～7日(金)

会 場：1日目 長野県木曾青峰高等学校

2日目 ぐらしの工芸館(長野県塩尻市大字木曾平沢)

内 容：6日(木) 開会行事・ものコン表彰・「ペーパーコードを使ったスツールの座編み法の習得と指導ポイント」

7日(金) 「木曾漆についての映像学習と堆朱研ぎ出しの体験学習、作品見学」・

閉式行事(奈良井宿散策)

当番校：長野県木曾青峰高等学校 インテリア科 担当 古畑 良一

(3) 委員会・担当

①第14回高校生ものデザインコンテスト (都立工芸：斎藤)

主 催：全国高等学校インテリア科教研究会

後 援：社団法人 全国工業高等学校長協会

協 賛：千葉工業大学、日本工業大学、青山製図専門学校、専門学校ICSカレッジオブアーツ、
専門学校山脇美術専門学校、日本フリースタイルインテリアコーディネーター協会(JAFICA)

TCCコーポレーション(タケダ事業部)、

参加資格：全国高等学校インテリア科教研究会加盟校の生徒

課 題：クラフト部門 テーマ：自由

インテリアデザイン部門 テーマ：高校生の住まいを考える

表 彰：最優秀賞、優秀賞、優良賞、奨励賞

担 当 校：東京都立工芸高等学校

エントリー：令和2年9月7日(月) 必着

募集期間：令和2年9月23日(水)～25(金) 必着

審査結果：10月2日(金) 一般公開：実施せず 表彰式：実施せず

応募数：クラフト部門54点・インテリアデザイン部門229点

合計286点(昨年263点)

※今年ものデザインコンテストの優秀作品を「JAPANTEX2020」(11/11～13)の全イ研ブースでの展示を予定していたが「JAPANTEX2020」の中止により作品展示は中止。

②ホームページについて

「第14回高校生ものデザインコンテスト」の募集要項等 受賞結果をホームページに掲載。

- (4) 優良生徒表彰
令和2年度加盟校関係学科卒業見込み生徒。全定各1名。24校27名を表彰
- (5) 賛助会員および個人会員の募集
入会なし
- (6) 会員の表彰および顧問の推薦
なし
- (7) 関係団体の催し
 - ①令和2年度 住まいのインテリアコーディネーションコンテスト高校生部門 (中止)
主催：公益社団法人 インテリア産業協会
 - ②第19回高校生ものづくりコンテスト九州大会 (福岡) 家具・工芸部門 (中止)
 - ③全国高等学校インテリアデザイン展 (デザイン甲子園) (令和2年度より募集休止)
主催：(財) 大川インテリア振興センター
- (8) その他
 - ①青森県立弘前工業高等学校が令和2年度をもって退会予定。
 - ②一般社団法人日本室内意匠協会 賛助会員を退会。
 - ③令和3年度以降の輪番について
令和4年以降の大会担当校の変更、それに伴う各担当の変更については、未決定。
現在、検討中である。

2 令和2年度 中間会計報告

(1) 一般会計 (中間報告)

①収入の部

(単位:円)

項 目	2年度予算	2年度決算	比較増減	摘 要
1 繰越金	510,994	510,994	0	
2 学校会費	240,000	240,000	0	10,000円×24校
3 個人会費	2,000	2,000	0	2,000円×1名
4 賛助会費	220,000	230,000	10,000	10,000円×23口(21社) (有)秋山木工2口 (公社)インテリア産業協会2口
5 事業費	30,000	30,000	0	生徒参加型競技会(ものデザイン協賛金) (財)建築技術教育普及センター
6 補助金	50,000	0	-50,000	全工協より
7 雑収入	6	6	0	利子
合 計	1,053,000	1,013,000	-40,000	

②支出の部

(単位:円)

項 目	2年度予算	2年度決算	比較増減	摘 要
1 事務費	35,000	1,148	-33,852	備品、消耗品等
2 通信費	20,000	13,780	-6,220	切手
3 会議費	3,000	0	-3,000	湯茶等
4 渉外費	30,000	30,220	220	JAFICA年会費、交通費等
5 事業費	600,000	209,769	-390,231	
① 教育研究大会費	0	0	0	教育研究大会費助成
② 研究協議会費	350,000	0	-350,000	役員交通費
③ ホームページ運営費	10,000	8,613	-1,387	HP運営経費
④ 優良生徒表彰	30,000	28,267	-1,733	賞状、ホルダー、送料
⑤ 生徒参加型競技会	160,000	172,889	12,889	ものデザインコンテスト助成
⑥ 地区教研費	50,000	0	-50,000	地区教研費助成
⑦ 教育課程研究費			0	
⑧ 記念誌編集費			0	
6 予備費	365,000	0	-365,000	
合 計	1,053,000	254,917	-798,083	

1,013,000(収入総額) - 254,917(支出総額) = 758,083(差引残高)
 差引残高758,083円は令和3年度に繰り越します。

(2) 特別会計 (中間報告)

①収入の部

(単位:円)

項 目	2年度予算	2年度決算	比較増減	摘 要
1 繰越金	1,282,752	1,282,752	0	
2 記念事業等積立金			0	
3 寄付金	0	0	0	
4 雑収入	12	6	-6	利子
合 計	1,282,764	1,282,758	-6	

②支出の部

(単位:円)

項 目	2年度予算	2年度決算	比較増減	摘 要
1 記念事業等積立金	1,200,000	0	-1,200,000	次期記念事業等積立
2 教育研究会大会助成	0	0	0	
3 予備費	82,764	0	-82,764	
合 計	1,282,764	0	-1,282,764	

1,282,758円(収入総額)－0円(支出総額)＝1,282,758円(差引残高)
差引残高1,282,758円は、令和3年度に繰り越します。

3 令和3年度 事業計画（案）

(1) 協議会

- 第1回協議会 令和3年 5月21日（金）場所：大阪市立工芸高校
第2回協議会 令和3年 未定 場所：大阪市立工芸高校
第3回協議会 令和4年 2月10日（木）場所：大阪市立工芸高校

(2) 第52回全国高等学校インテリア科教育研究大会（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止）

- 期 日：令和3年8月4日（水）～6日（金）
会 場：熊本県熊本市 水前寺共済会館
当番校：熊本県立八代工業高等学校 インテリア科 担当 一ノ口 武俊先生
内 容：7日（水）（前日）第2回協議会（理事会）
8日（木）開会行事・講話・総会・表彰式・研究発表・指導講評・講演
研究発表 ①高岡工芸高校 ②博多工業高校
9日（金）阿蘇神社 楼門 災害復旧工事見学

(3) 第15回高校生ものデザインコンテスト

- エントリー：令和3年6月（ ）日（ ）必着
募集期間：令和3年7月（ ）日（ ）～（ ）日（ ）必着
研究大会（熊本）にて、表彰式・作品展示 8/5（木）
*詳細は後日担当校（都立工芸高校）から発信される予定。
*優秀作品は見本市「JAPANTEX2021」にて展示予定。

(4) 優良生徒表彰

例年通り行う。

(5) 賛助会員および個人会員の募集

継続して行う。

(6) 会員の表彰および顧問の推薦

継続して行う。

(7) 関係団体の催し

- ①令和3年度 住まいのインテリアコーディネーションコンテスト高校生部門
主催：公益社団法人 インテリア産業協会
*詳細は後日主催者から発信される。 審査員派遣
②第20回高校生ものづくりコンテスト九州大会（ ）家具・工芸部門

(8) その他

- ①青森県立弘前工業高等学校が退会。
②令和3年度第52回全国高等学校インテリア科教育研究大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止することいたしました。
②令和4年度以降の輪番について
令和4年以降の大会担当校の変更、それに伴う各担当の変更については、未決定。
現在、検討中である。

4 令和3年度 予算(案)

(1) 一般会計

①収入の部

(単位:円)

項 目	2年度予算	3年度予算	比較増減	摘 要
1 繰越金	510,994	758,083	247,089	
2 学校会費	240,000	240,000	0	10,000円×24校
3 個人会費	2,000	2,000	0	2,000円×1名
4 賛助会費	220,000	230,000	10,000	10,000円×23口
5 事業費	30,000	30,000	0	生徒参加型競技会(ものデザイン協賛金) (財)建築技術教育普及センター
6 補助金	50,000	50,000	0	全工協より
7 雑収入	6	6	0	利子
合 計	1,053,000	1,310,089	257,089	

②支出の部

(単位:円)

項 目	2年度予算	3年度予算	比較増減	摘 要
1 事務費	35,000	35,000	0	備品、消耗品等
2 通信費	20,000	20,000	0	切手
3 会議費	3,000	3,000	0	湯茶等
4 渉外費	30,000	30,000	0	JAFICA年会費、交通費等
5 事業費	600,000	750,000	150,000	
① 教育研究大会費	0	100,000	100,000	教育研究大会費助成
② 研究協議会費	350,000	450,000	100,000	役員交通費
③ ホームページ運営費	10,000	10,000	0	HP運営経費
④ 優良生徒表彰	30,000	30,000	0	賞状、ホルダー、送料
⑤ 生徒参加型競技会	160,000	160,000	0	ものデザインコンテスト助成
⑥ 地区教研費	50,000	0	-50,000	地区教研費助成
⑦ 教育課程研究費			0	
⑧ 記念誌編集費			0	
6 予備費	365,000	472,089	107,089	
合 計	1,053,000	1,310,089	257,089	

(2) 特別会計

①収入の部

(単位:円)

項 目	2年度予算	3年度予算	比較増減	摘 要
1 繰越金	1,282,752	1,282,758	6	
2 記念事業等積立金			0	
3 寄付金	0	0	0	
4 雑収入	12	12	0	利子
合 計	1,282,764	1,282,770	6	

②支出の部

(単位:円)

項 目	2年度予算	3年度予算	比較増減	摘 要
1 記念事業等積立金	1,200,000	1,100,000	-100,000	次期記念事業等積立
2 教育研究会大会助成	0	100,000	100,000	
3 予備費	82,764	82,770	6	
合 計	1,282,764	1,282,770	6	

5 役員改選（案）

役 職	令 和 2 年 度		役 職	令 和 3 年 度	
	氏 名	学 校 名		氏 名	学 校 名
会 長	橋本 嘉平	大阪市立工芸高等学校	会 長	橋本 嘉平	大阪市立工芸高等学校
副 会 長	江藤 義英	熊本県立八代工業高等学校	副 会 長	江藤 義英	熊本県立八代工業高等学校
理 事 長	六村 浩士	大阪市立工芸高等学校	理 事 長	六村 浩士	大阪市立工芸高等学校
副理事長	一ノ口 武俊	熊本県立八代工業高等学校	副理事長	一ノ口 武俊	熊本県立八代工業高等学校
理 事	中山 啓介	三重県立伊賀白鳳高等学校	理 事	中山 啓介	三重県立伊賀白鳳高等学校
	西村 直樹	宮崎県立都城工業高等学校		西村 直樹	宮崎県立都城工業高等学校
	金子 裕行	千葉県立市川工業高等学校		伊藤 智大	千葉県立市川工業高等学校
会 計	内田 泉	大阪市立工芸高等学校	会 計	内田 泉	大阪市立工芸高等学校
監 事	佐伯 高基	富山県立高岡工芸高等学校	監 事	佐伯 高基	富山県立高岡工芸高等学校
	山本 昌宏	熊本県立熊本工業高等学校		山本 昌宏	熊本県立熊本工業高等学校
委 員 会	*平成26年度から凍結			*平成26年度から凍結	
HP担当	西井 梨紗	大阪市立工芸高等学校	HP担当	西井 梨紗	大阪市立工芸高等学校
ものコン担当	斎藤 俊博	東京都立工芸高等学校	ものコン担当	斎藤 俊博	東京都立工芸高等学校
教科目研担当	古畑 良一	長野県木曾青峰高等学校	教科目研担当		令和3年度はなし

*「HP」とは、ホームページのこと。「ものコン」とは、高校生ものデザインコンテストのこと。

*「教科目研」とは、教科目研究会のことで、大会の開催されない年度に行われる。（隔年開催）

5 その他

（1）顧問の選任について

※本人の承諾を確認した方のみを次年度以降の顧問とする。

- ・理事会の推薦により顧問を置くことができる。（会則第9条）
- ・理事会において推薦し、総会の承認を得る。（運営内規第4-3）